

以心伝心



「自分時間を楽しく」

ハピ★ママでスクラップブック体験をしました。子育て中のママに少しでも自分の時間を持ってもらおうというハピ★ママ活動、皆さんの笑顔がリラックスした時間を物語ってますね。

社会福祉法人川越町社会福祉協議会
〒510-8123 三重県三重郡川越町大字豊田一色314 ☎059-365-0024 ✉kawafuku@ccnetmie.ne.jp



障がい者お手紙交流会

町内で障害者手帳をお持ちの方、町内の障害福祉事業所を利用されている方を対象に2月5日にお手紙交流会を実施しました。

描いていただいた寒中見舞いをシャッフルしてご参加の皆さんにお配りしました。どんなお手紙が届くか分からない期待感と寒中見舞いによる心の繋がりを感じてもらえたかと思います。



喫茶あいあい ご来店お待ちしております

新体制となりスタッフが5名となった喫茶あいあい。
顔ぶれが変わっても、これまでと変わらず多くのお客様にほっとひと息ついていただけるよう、美味しいコーヒーと笑顔でお待ちしております。

ことぶき人材センター 会員募集中!

町内在住で概ね60歳以上、男女問いません。臨時的・短期的・軽易的なお仕事を通じ、充実した暮らしを送ることを支援しています。退職前の経験を活かしてみたい方など、働く意欲のある方を募集しています。ご興味がある方はぜひご連絡ください。
(電話: 365-0024 担当 太田・駒田)



「福祉・保育のおしごと相談」

福祉・保育分野の仕事ってどんなことをするの? 資格や取得方法は? 求人情報を知りたい! など
福祉・保育の仕事に興味のある方、就労をお考えの方気軽にご相談ください。
会場: ハローワーク四日市 (相談無料・予約優先)
日時: 毎月第2木曜日および第4水曜日 9:30~12:00
【予約・お問合せ】三重県社会福祉協議会 三重県福祉人材センター
TEL 059-224-1082



My happiness photo ふくしの写真展

はたけ さん

菜の花祭り、菜の花満開でしたが向こうのキッチンカーが気になる。



写真募集

あなたのしあわせ 教えてください。川越町に在住、通勤、通学をされている方ならどなたでも応募できます。必要事項を入力して下記アドレスまでお送りください。

- kawafuku@ccnetmie.ne.jp
- ① 応募者名 (ペンネーム希望の方はペンネーム)
 - ② 連絡先電話番号
 - ③ 写真のコメント (30文字程度)

川越町協
公式SNS
覗いてみてね



Instagram



facebook



川越町社協公式ブログも
要チェック!
公式ホームページは
こちらから⇒



編集後記
暖冬と言われながら、寒暖の差が激しく体調管理が難しかったこの冬、ようやく暖かい日が多くなってきました。身体も自然に動く季節、新たなチャレンジをしてみるのもいいですね (編集者!)

川越町社会福祉大会

開催しました

令和6年2月3日（土）川越町あいあいホールにおいて、第42回川越町社会福祉大会を開催しました。

式典では、多年にわたり社会福祉事業に功績のあった方3名を顕彰するとともに2名の方に感謝状を贈呈しました。町内の福祉向上へのご尽力、ご協力に心よりお礼申し上げます。

大会宣言では地域福祉の意義と今日的課題を共有し、今後の福祉のまちづくりと地域福祉の一層の推進を目指す決意を採択しました。

4年ぶりにコロナ禍前の開催形態とし、オープニングアクトの「C.J.G Ballet Studio」の華麗なバレエで開幕し、講演会では講師・田辺鶴英氏の自身の介護経験もふまえた「ボランティアしているつもりがしてもらい」というテーマで、楽しくも今後の福祉活動の参考となる講演をしていただきました。



C.J.G Ballet Studio



田辺鶴英氏



表彰状贈呈の様子

第42回川越町社会福祉大会で表彰・感謝状を贈呈された皆さま

○表彰状贈呈者

石川 猛 様

天神地区老人クラブ会長、川越町老人クラブ連合会の要職を歴任。本会評議員、福祉協力員としても活動し、永きにわたり町内の福祉活動推進に寄与。

吉原悦子 様

読み聞かせボランティアの一員として活動をはじめ、その後会長を務める。川越町ボランティア連絡協議会の要職を歴任し、本会役員としても活動するなど永きにわたり町内の福祉活動推進に寄与。

川越いきいきそば打ち会 様

平成20年4月結成。そば打ちを通じて当会及び行政主催の事業にボランティアとして参加協力するなど、永きにわたり町内の福祉活動推進に寄与。

○感謝状贈呈者

(株)マンマルシステム

代表取締役 中西 充 様 山本 すみ子 様

善意のご寄付ありがとうございました

令和5年12月1日～令和6年2月28日

(株)マンマルシステム

代表取締役 中西 充 様 金 138,800 円
シーキューブ(株) 様 金 22,000 円
三重支店社員一同 様 金 50,000 円
匿名 様 金

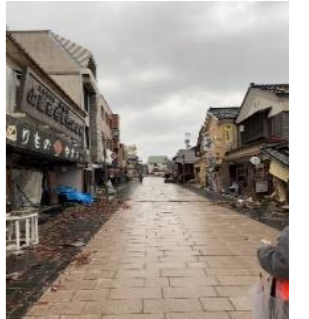
三重郡更生保護女性の会 様 米 25kg

どうぞのつくえにご寄付頂いた皆様
食料品、日用品

いま私たちができること

令和6年1月1日、石川県能登地方で最大震度7の地震が発生しました。この令和6年能登半島地震により被害に遭われた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。そして、ご家族や大切な方々を亡くされた皆さまに、謹んでお悔み申し上げます。

この地震で人的及び家屋に甚大な被害が生じ、複数県の市町村に災害救助法が適用されました。こうした状況をうけて、本会では、被災された方々を支援するための募金箱を、川越町役場三十三銀行窓口前、あいあいセンター、喫茶あいあい、いきいきセンターに設置し、本会窓口でも受付を行っております。また、職場内での募金活動も行いました。



皆様からお寄せいただいた義援金は、共同募金会を通じてこの災害により被災された方々にお見舞いと応援の気持ちを込めて、送付させていただきます。義援金の募集は令和6年12月27日まで継続する予定です。引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。

更に、東海北陸ブロック社協の活動として、三重県内の社協職員が輪島市社会福祉協議会の支援活動に派遣されている中、本会職員も2月12日～19日に輪島市での復旧・復興支援活動に参加しました。また、3月16日～3月20日、3月24日～3月28日の期間で、災害福祉支援ネットワークの一員として輪島市での支援活動を行っております。



災害に備えていますか？

災害はいつ起こるか予測することはできません。しかし、日頃からできることはあります。食料・飲料等の備蓄や非常用持ち出しバッグの準備、耐震グッズを利用したの家具転倒を防止、その他にも例えば・・・

- ・よくいる場所でどんな危険があるか考える
- ・日頃から防災情報を収集し、状況を把握する
- ・普段から近所付き合いをする
- ・ハザードマップを確認し危険な場所を確認する
- ・避難経路を確認し実際に歩いてみる など。



いざという時にできるだけスムーズに行動できるように備えをして大切な命と暮らしを守りましょう。



昨年10月から12月に実施しました赤い羽根共同募金運動では、1,830,687円のご協力を賜りました。

お寄せいただいた募金は、川越町のボランティア養成、高齢者・障がい者の交流事業等に活用しています。ご協力ありがとうございました。

